

トッパーナー要件を満たした企業の取組紹介

取組名	企業名
MUFGカーボンニュートラル宣言 「2050年までに投融資ポートフォリオからのGHG排出量をネットゼロ」へ	株式会社三菱UFJ銀行

取組情報

MUFGカーボンニュートラル宣言

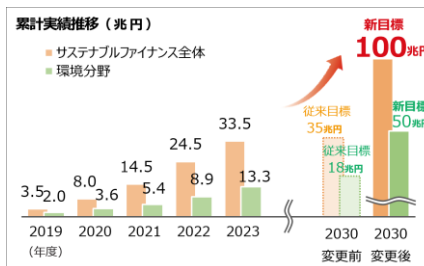
- ・ 2050年までに投融資ポートフォリオのGHG排出量のネットゼロの達成
- ・ 2030年までに当社自らのGHG排出量のネットゼロの達成

MUFGは2021年5月に邦銀初となるカーボンニュートラル宣言を公表し、投融資ポートフォリオをのネットゼロにコミットしました

※ネットゼロ：温室効果ガスの排出量が、排出吸収量や除去量と合わせて、全体で正味ゼロとなる状態



MUFGの脱炭素に対する
取り組みをまとめた
「MUFG Climate Report 2024」



脱炭素を支援するサステナブル
ファイナンス目標を設定

○認定日
2024年4月10日

○該当分野
(a)脱炭素社会への移行に係るもの

○取組の内容
2021年5月にカーボンニュートラル宣言を公表し、投融資ポートフォリオの2050年ネットゼロ及び自社のGHG排出量の2030年ネットゼロにコミットし、2021年6月にはNZBA^{*1}に加盟しました。排出量削減に向け、NZBAのガイドラインに従い、科学的アプローチに基づいた2030年までの中間目標を設定し、その進捗を年次で開示しております。エンゲージメントを通じたファイナンス支援などの取り組みにより、中間目標の達成をめざします。

^{*1}NZBA: Net-Zero Banking Alliance。2050年までの投融資ポートフォリオのGHG排出量ネットゼロにコミットする銀行のイニシアティブ

○取組の判定とポイント

先進性 / 独自性 / 波及効果

邦銀初のカーボンニュートラル宣言、2030年までに自社のGHG排出量ネットゼロという先進的で高い目標を掲げて具体的な取組を進められている点。2050年までに投融資ポートフォリオのGHG排出量ネットゼロという業界独自の目標を掲げている点。またこれらの取組により同業他社や顧客にも波及効果があると考えられる点から、先進性・独自性・波及効果を満たしていると判断します。

○内容に関する情報ページURL

- ・ [プレスリリース「MUFGカーボンニュートラル宣言」について](#)
- ・ [MUFG Climate Report](#)